

楽しい わかる ために なる 授業を創りたい

教科の明日を語る会

今、必修教科の授業の大切さが見直されています。そこで本校では、日頃の授業の中で私たちが直面している教育課題について諸先生方と共に語り合う場として、「教科の明日を語る会」を開催いたします。公務ご多忙とは思いますが、多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。

平成 21 年 (2009 年) 6 月

主催
滋賀大学教育学部附属中学校
共催
滋賀大学教育学部
後援
滋賀県教育委員会

滋賀県総合教育センター研修
10年経験者研修(全校種)の
選択研修としても参加でき
ます。(平成 21 年度研修事業:研
修番号 E-10 ~ E-18)

対象
現職教員, 学校教育関係者,
教職を目指す大学生, 大学院生

参加費
500 円
資料代として当日頂戴します。

授業にすぐ
役立ちます

せっかく時間を割いて参加する研修なので、本当に身になることを学びたいもの。2学期からの授業にすぐ役立つ内容を提供します。

日頃の思いを
語り合えます

普段の忙しい毎日では、日頃思っていることや考えていることなど、つい後回しにしてしまいがち... 研修では、みなさんが話し合える時間もたっぷりとなっています。

滋賀大学の先生
から学べます

大学の先生という、何か遠い存在のように思いこんでいませんか? 役立つ情報やノウハウを聞くことができ、まさしく目からウロコです。

(((これまでの参加者の声)))

大変参考になりました。実践事例をたくさん聞かせていただき、資料もたくさんいただいてありがとうございました。2学期から、またがんばろうと思いました。

自分で考えつかないような方法を教えていただきました。大変勉強になりました。また、他の先生方の熱意にもふれることができよかったです。

自分自身をより高めていくためには、さまざまな場でさまざまな方から教えること、刺激を受けることが必要ですね。ありがとうございました。



本研修会は7年目を迎えました。ご好評につき、くり返し参加される先生方が増えています。

会場 A

滋賀大学教育学部附属中学校

敷地内に駐車できません。駅前駐車場(有料)をご利用ください。膳所駅から約400mです。

会場 B

滋賀大学教育学部キャンパス

駐車場あります。

滋賀県総合教育センターの10年経験者研修の選択研修としても参加できます。

きっと出会える授業のヒント

開催日は教科によって異なります

教科	タイトル	内容	備考	担当者	会場	日程
7/30 (木)	国語	明日からの実践に生きる教材の工夫～学び合い高め合う国語学習づくりのために～	「生徒指導上の課題を乗り越え生徒たちが交流し合える教材」「明日まねしたくなる教材」をめざして開発中の教材と実践例を紹介します。「国語の授業」を理論面からも明らかにします。	大田 勝司(滋賀大) 舟橋 秀晃(附属中) 北村 拓也(附属中) 白石 牧恵(豊日中)	B D棟第4 講義室	13:30 ～ 16:30
	数学	数学的活動を生かした授業設計	授業実践の紹介や、一つの題材でどのような授業づくりができるかを検討し、交流します。	高澤 茂樹(滋賀大) 神 直人(滋賀大) 池田 宏(附属中) 北村 俊(附属中)	A 会議室	
8/11 (火)	保健 体育	新学習指導要領から見たこれからの保健体育を考える	必修「武道」の授業を紹介します。日頃の授業について交流します。	三浦 幹夫(滋賀大) 森山 進(附属中) 嶽山由佳里(附属中)	A 多目的 室	9:30 ～ 12:30
	8/21 (金)	家庭 分野	行事食から学ぶおもてなしの心	おせち料理、桃の節句、春の桜餅などのおもてなし料理の調理をプロの方から学びつつ、テーブルコーディネートを行います。	矢野 由起(滋賀大) 菊谷 愛(附属中)	A 家庭科 教室

check! 8月31日に実施する教科は授業を公開!

教科	タイトル	内容	備考	担当者	会場	日程
8/31 (月)	社会	市民的資質の育成を目指した社会科学学習	授業公開と授業研究会、実践例の交流を行います。	実践事例等があればお持ちください。	岸本 実(滋賀大) 水谷 哲部(附属中) 上田 真也(附属中)	A 3年 A組
	授業	国民主権と日本の政治	政治への国民参加について、キー・コンピテンシーの概念を取り入れた授業を公開します。		水谷 哲部	
理科	科学的思考力を高める理科学習	授業の公開と、具体的な教材やその活用事例を紹介し、生徒の意欲を高める理科の授業づくりを検討し、交流します。		東田 充弘(滋賀大) 澤田 一彦(附属中) 保木 康宏(附属中)	A 理科1 教室 (1年 A組)	
	授業	身近な物理現象 - 力のはたらき -	物体に力をはたらかせたときの結果をディスカッションと実験を通して明らかにしていきます。		澤田 一彦	
音楽	自ら高めていこうとする姿が見られるために	授業実践を通して、生徒の自ら高めていこうとする姿を求めていけるよう交流します。		杉江 淑子(滋賀大) 松井弥寿雄(附属中)	A 音楽室 (1年 C組)	13:30 ～ 16:30
	授業	ドナドナ	曲の背景を受けとめて、歌声に載せます。		松井弥寿雄	
美術	美術科指導の「考えるヒント」 - 題材・形態・方法の工夫 -	デザイン教育(鑑賞と表現)の実践など、実践や指導上の悩みを交流します。	所属校における実践レポートや参考作品があれば、お持ちください。	世ノ善生(滋賀大) 馬淵 哲(附属中)	A 美術室 (3年 B組)	
	授業	デザイン鑑賞「機能と美」	中世、近代、現代の工芸やデザインについて、シンキングツールを活用しながら、機能美について読み解いていきます。		馬淵 哲	
技術 分野	技術リテラシーを高めるカリキュラム開発と授業実践	生徒の技術的なリテラシーを高めるための新しいカリキュラムに基づく授業の公開と、新しい題材についての情報を交換します。	実践事例等があればお持ちください。	木島 温夫(滋賀大) 松原 伸一(滋賀大) 河野 卓也(附属中)	A 技術室 (1年 B組)	
	授業	生物育成の技術を食と農から考えよう	技術を正しく評価する能力と態度の育成のために、日本の食と農を技術の視点から考えます。		河野 卓也	

参加申し込み方法 7月24日(金)までに裏面の内容を、FAX または Eメールにてお知らせください。